

オーナメンタルペッパー サンタリア/メドウサ/チリーチリ

学名: *Capsicum annuum*

種子粒数の目安: 285 粒/グラム

プラグ生産ステージ

プラグトレイのサイズ

トレイのサイズは 288 穴、あるいはそれよりも大きな容積を用いると管理しやすい

(幼根発生まで/5 から 7 日)

- 地温は 22 から 24°C で維持
- 培地は中庸から少し多めに水分を維持。必要以上に過湿にならないよう注意する(level 4 の条件)
- 粗めのバーミキュライトで軽く覆土する
- 幼根発生の時期までの発芽ステージでは光は不要
- 土壌 pH は 5.5 から 5.8 を、可溶性塩類(EC 値)は 0.75 mmhos/cm(2:1 抽出)以下に維持
- アンモニアレベルは 10ppm 以下に抑える

ステージ 2

(主茎の発生と子葉の展開まで/7 から 10 日)

- 地温は 21 から 24°C で維持
- 中庸から少しドライ(level 3)に培地の水分を保ち、発芽と根の生育に適した条件を整える
- このステージ以後は、照度を 26,900 ルクス(2,500 f.c.)までを上限として管理
- 子葉が完全に展開したら、ただちにレート 1(100ppm(N)以下、EC 値が 0.7ms/cm 以下)で、14-0-14 の比率、あるいは硝酸カリウム/カルシウム系の肥料を与える。培地は EC 値 0.7ms/cm(2:1)以下で維持
- 肥料の間隔はかん水と交互に行なう

ステージ 3

(本葉の発達と苗の生長段階/10 から 14 日)

- 地温は 21 から 24°C で維持
- 苗を枯らせないように注意する
- 肥料の濃度をレート 2(100-175ppm(N)以下、EC 値が 0.7ms/cm 以下)に上げて、14-0-14 の比率、あるいは硝酸カリウム/カルシウム系の肥料をかん水 2、3 回に一度の間隔で与える
- ペッパーへの矮化剤の使用は控える

ステージ 4

(移植適期まで/7 日)

- 地温は 20 から 21°C で維持
- 培地は中庸の水分を維持し、苗を枯らせないように注意する
- 培地の pH は 5.5 から 5.8 を、可溶性塩類(EC 値)は 0.75 mmhos/cm(2:1 抽出)以下で維持する
- 続けて必要に応じて、14-0-14(あるいは硝酸カルシウム/カリウム系)の肥料を 100 から 175ppm(N)の濃度で与える

鉢上げから出荷まで

培地

水はけがよく、新しく衛生的な培地を用いる。培地の初期養分は中庸を維持し、用土の pH は 5.5 から 6.3 とする

温度

- 昼間: 20 から 26°C
- 夜間: 18 から 21°C
- ペッパーは、7°Cを下回ると株の生育に悪い影響が現れる。できるだけ高い温度条件で管理する

光条件(照度)

できるだけ高い光条件(照度)で管理する。ペッパーは、高い温度と明るい光条件を好む植物である

肥料

- かん水と交互に 20-10-20 をレート 3(175-225ppm(N)以下、EC 値が 1.2-1.5ms/cm 以下)の濃度で与える
- 電気伝導度の値は 1.0mmhos/cm(1:2)前後を維持

丈の調節(制御)

- 照度を高く、そして株間のスペースをとることで自然に株の徒長を抑えることが可能
- ペッパーには矮化剤等の化学品による生長制御の方法は推奨していない。多くの場合、ラベルの注意の中でもペッパーへの使用は制限されている

コンテナサイズ

カットパック(あるいは9cm以下のポット): 1本/1穴あたり

10cm前後のポット: 1本/ポット

15cm前後のポット: 1-3本/ポット

18cm前後のポット: 1-3本/ポット

※メドゥサに関しては、株の大きさとバランスの点から、15cm以上のポットやコンテナでの生産・出荷は薦めていません

平均的な生産期間(春生産)

播種から移植まで(プラグステージ): 4-5週(288穴トレイ)

移植から開花まで(実なし): 8から12週

開花から結実するまで: 4から6週

播種から結実するまで: 16から22週

※実が熟するまでの期間は、夏場の生産であれば4、5週短縮することが可能

生産を終えた後の管理

■実ができてからは下記の温度条件が理想である

昼間: 18から24℃

夜間: 15から18℃

■サンタリア、メドゥサ、チリーチリ(実がついてからの)を箱の中に放置してはならない。これらの品種は実の数が多く、エチレンが多く産出されて箱の中全体に充満し、急速に落葉を進めてしまうからである。箱詰めが必要な場合は、箱に入れてからも出荷用の配送車に積載する直前まで密閉しないようにする。また納品される側にも、これらの品種については苗が到着したら早く箱を開けるように連絡しておく方がよいであろう

■ペッパーは日あたりのよい場所を好む。ただし店舗で陳列する場合は、多少日陰に入る場所の方が株のもちがよい

花壇定植や造園のついで

植えつけ: 日あたりのよい所に植える

定植後の草丈:

メドゥサ 15から20cm

チリーチリ 23から25cm

サンタリア 25から30cm

定植後の株張

メドゥサ 10から15cm

チリーチリ 20から25cm

サンタリア 30から40cm

定植時の株間

メドゥサ 15から20cm

チリーチリ/サンタリア 20から25cm

注意: EC値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合土では適合し得ない場合もあります。

630 231-1400
panamseed.com

© 2008 Ball Horticultural Company PAS08028-Eng

™ および®は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるBall Horticultural Companyの登録商標です

この栽培資料は、2008年にBall Horticultural Companyによって作成された英語による原版を許可の下で

日本語に翻訳しており、一部に省略等があります

PanAmericanSeed.